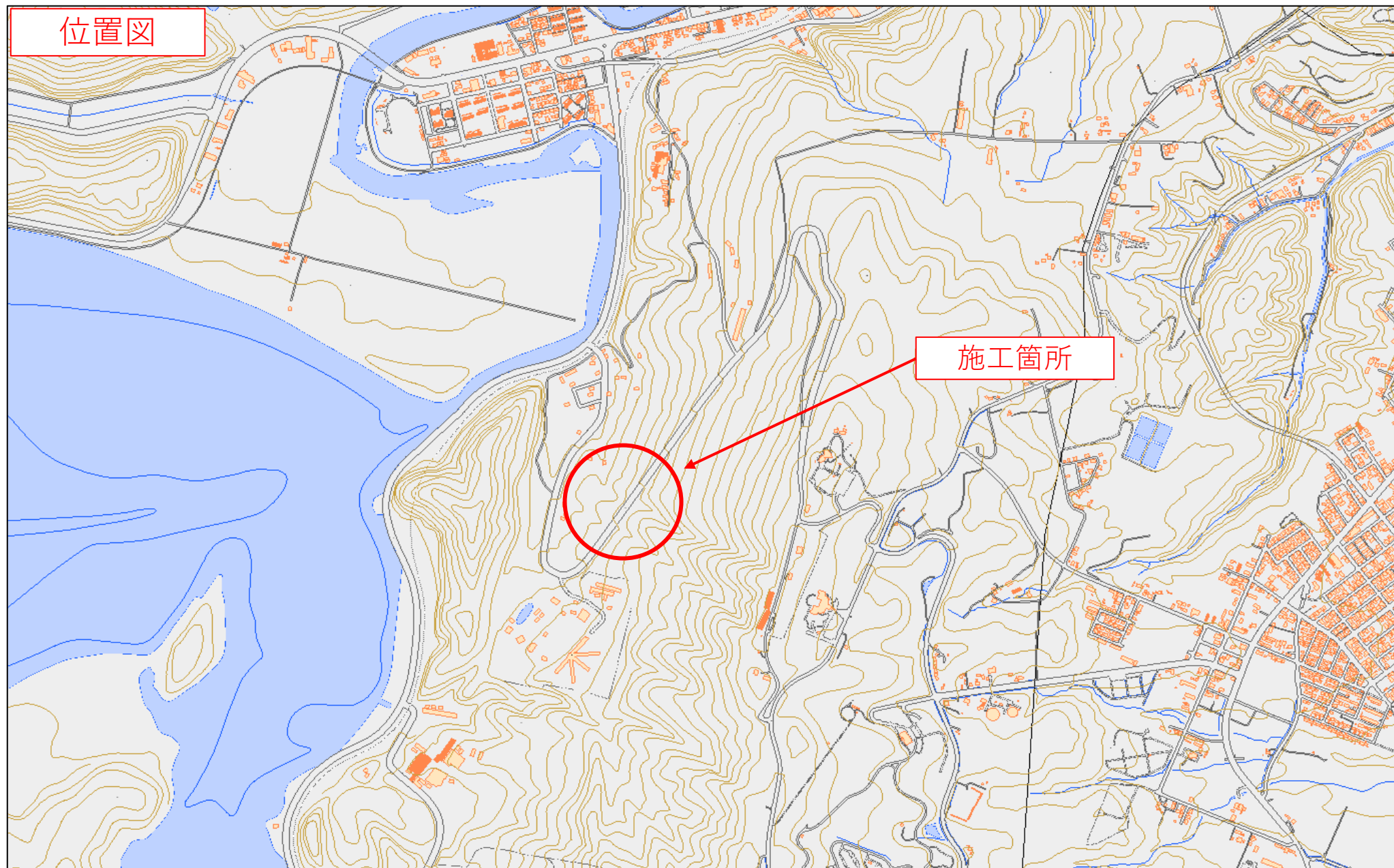


位置図

施工箇所



特記仕様書

一般工事

- 1 当該工事は、天都山配水池から大曲地区に配水する配水管の布設工事である。
- 2 概数について
概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。
- 3 一般土工に関しては、北海道土木共通仕様書に基づくこと。
歩車道の復旧工事は、一般土木工事と同様に施工から現場試験かつ、管理図作成に至るまで提出すること。
管工事に関しては、日本水道協会による水道工事標準仕様書【土木工事編】に基づくこと。
- 4 現場着手前に現場代理人は、必ず監督員と協議、打合せを行うこと。
また、不断水工事等の工事要所部分の着手前には、必ず監督員に連絡すること。
設計変更となる場合は、必ず事前に監督員と協議し、了承を得ること。
配管工事には、必ず配管責任技術員に施工させること。（既設管を着手する場合）
- 5 掘削置土において、隣接するトラフ又は舗装道路上に直接土砂を堆積しないこと。
また、埋戻し後の（工事中も含む）付近の清掃を十分に行うこと。
捨土は、監督員と協議し指定の土捨て場へ運搬すること。
河川敷地等の付近では、土砂流出を防ぐこと。
- 6 宅地の角においては、石標の確認を行うこと。隣接して掘削施工を行う場合、地権者と立会を行い石標の有無を確認すること。
支障となる場合は、監督員と協議し責任のある測量者に委託すること。
- 7 管を現場内（及び隣接地）で仮置きする場合は、枕木を使用すること。
また、崩れないようにおさえ木等を用いること。
資材全体をシートで覆うこと。また、人の立入で事故が無いように管理すること。
- 8 埋設位置の側で仮置き及び丘溶接をする場合は、枕木で支えること。且つ、くさびなどを置いて、管が転がり落ちないようにすること。
地面に直接置いて、碎石などの突起物に触れさせないこと。
施工前に資材検査を行うこと。
損傷がある場合は、返却すること。
- 9 管材及び資材の発注前に事前に監督員と協議を行い、承認図や使用資材検査報告書等を用意し、監督員から承諾を得ること。
- 10 使用管材及び資材について監督員より検査成績書の提出の要求があった場合、資料を整理し提出すること。

- 11 施工位置について、測量を行い施工中に施工位置をチェック可能な状態にすること。
(仮杭等の設置)
施工位置に支障物がある場合は、事前に監督員と協議すること。
- 12 工事前に、既設管の管径、管種、仕切弁の位置などを把握すること。
緊急事故時に早急に対処できる体制を取ること。
- 13 分水切り替え工事において、既設分水管利用者に対しては、水の臭い及び一時断水(切り替え時)などについて、十分に説明をして理解を得て施工すること。
また、臭気ある水が残る場合は家庭内で排泥をする場合があることから監督員と協議又は連絡すること。
(料金問題が関連するため)
分水工事において、事前に給水台帳等をチェックすること。
切り替えた平面図を給水台帳に添付する。
施工者、工事名、年月日を記入すること。
- 14 埋設深さ(土被り)は原則として、管上H=1.20mであるが、車道横断、雨水管、下水道管等との交差する関係で深く(浅く)なる場合は、事前に監督員と協議すること。
自己判断で、切廻し等の工事を先行しないこと。
- 15 残土搬入地については工事着手前に事前に監督員と協議を行うこと。
残土受入地との連絡及び契約等の遅れが無いように努めること。
- 16 工事施工前、工事進捗状況および新設管の埋め戻しする前等に必ず監督員へ連絡を行うこと。新設管、廃止管、分水管(新規、廃止)の位置を図上で判断できるようにすること。
- 17 工事施工において、既設、新設仕切弁の使用は、水道部上水道係で行う。
また、指示に従い協力すること。
導水管などの通水時は各関係場所への配置員を考慮して工程計画する。
- 18 リサイクル法で定められた資材の搬入、副産物の搬出がある場合は工事着手時に建設副産物実態調査計画書を提出すること。また実施時に変更があった場合は、工事完了時に建設副産物実態調査実施書を提出すること。
※実態調査書の作成は「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」によることを原則とする。
- 19 分別解体用によって発生する特定建設資材廃棄物(コンクリート塊、発生木材、アスファルト塊)は次のとおり再資源化等を実施することとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。
 - コンクリート塊
 - (1)処分場所 :
 - (2)運搬距離 :
 - アスファルト塊
 - (1)処分場所 : 株式会社早水組
 - (2)運搬距離 : 7.6km

21 成果品の電子納品について

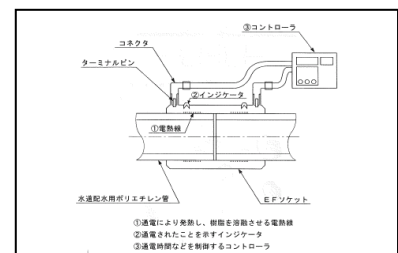
1 電子納品

- (1) 当該工事は電子納品対象とする。電子納品にあたっては、網走市電子納品の手引き(案)【工事編】(以下、「手引き【工事編】」)に基づき、工事監督員と協議の上、電子化の範囲を決定しなければならない。これにより難しい場合には、協議の上、従来の納品とする。
- (2) 工事完成図書は、手引き【工事編】に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R又はDVD-R)で1部提出する。なお、手引き【工事編】の解釈に疑義がある場合は、担当員と協議の上、電子化の是非を決定するものとする。
- (3) 工事完成図書の提出にあたっては、電子成果品事前チェックシート等による確認や目視による確認を行い、ウイルス対策を実施した上で提出するものとする。

【ポリエチレン管の接続】

1. 管に傷がないかを点検し有害な傷がある場合は、その箇所を切断除去する。
2. 管端から測って既定の差込長さの位置に標線を記し、削り残しや削りむらの確認を容易にするため、切削する面にマーキングする。
3. スクレーパを用いて管端から標線までの管表面を切削(スクレープ)する。スピゴット継手類についても管と同様に取り扱う。
4. 切削面とEFソケット内面の受口全体をエタノール又はアセトン等を染み込ませたペーパータオル等で清掃する。清掃は、きれいな素手で行う。軍手等手袋の使用は厳禁である。
5. 切削・清掃した管にEFソケットを挿入し、端面に沿って円周方向に標線を記入する。
6. EFソケットに双方の管を標線位置まで挿入し、固定クランプを用いて管とEFソケットを固定する。
7. EFソケットに一定の電力を供給するには、コントローラを使用する。コントローラへの供給電源(発電機等)は、必要な電圧と電源容量が確保されていることを確認し、電源を接続、コントローラの電源スイッチを入れる。共用タイプ以外のコントローラはEF継手とコントローラが適合していることを確認する。
8. EFソケットの端子にコントローラの出カケーブルのコネクタを接続し、コントローラに付属のバーコードリーダーで融着データを読み込む。
9. コントローラのスタートスイッチを入れ通電を開始する。通電は自動的に終了する。
10. EFソケットのインジケータが左右とも隆起していることを確認する。コントローラの表示が正常終了を示していることを確認する。
11. 融着終了後、下記に示す既定の時間、静置・冷却する。冷却中は固定クランプで固定したままにし、接合部に外力を加えない。

呼び径(mm)	50	75	100	150
冷却時間(分)	5	10		



12. 冷却終了後、固定クランプを取り外して接合作業を終了する。
13. 融着作業中のEF接合部では、水が付着することは厳禁である。水場では十分なポンプアップ、雨天時にはテントによる雨よけなどの対策が必要である。
14. 通水試験は、最後のEF接合が終了しクランプを外せる上体になってから、呼び径50mm、75mm、100mmのEF継手の場合は30分、呼び径150mmのEF継手の場合は1時間以上経過してから行う。また、EFサドル類の場合は口径に関係なく30分以上経過してから行う。なお、メカニカル継手による接合の場合は、接合完了後すぐに通水試験ができる。
15. 通水試験は最大500mまでの区間で実施する。通水は消火栓などを開いて管内の空気を除去しながら行い、満水になったら試験区間の弁を閉じ、消火栓などに取り付けた水圧計により圧力低下の有無を確認する。

月単位の週休2日工事【現場閉所】の実施について

- 1 本工事は、月単位の「週休2日工事」の対象工事である。
- 2 受注者は、月単位の週休2日の施工を行う希望がある場合、工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日に取り組む旨の協議を行い、協議が整った場合に月単位の週休2日での施工を行う工事である。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても通期の週休2日による施工に努めること。
- 3 月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、土日・祝日に関わらず、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状況をいう。
対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間及び夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は対象期間に含まない。
工事契約後、週休2日対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
- 4 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。
なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
- 5 月単位の4週8休とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」）が28.5%（8／28日）以上の水準に達する状態をいう。
ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に閉所を行っている場合に4週8休（28.5%）以上を達成しているものとみなす。
通期の4週8休とは、対象期間内の現場閉所率が28.5%（8／28日）の水準の状態をいう。
- 6 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- 7 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - 1) 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - 2) 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。
- 8 週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- 9 現場の閉所状況に応じて、以下の補正係数を、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率、現場管理費率に乘じる。市場単価方式についても、現場の閉所状況に応じて乗じるものとする。ただし、土木工事標準積算基準書（共通Ⅵ編第Ⅱ章市場単価に掲載されている工種のみ補正対象とする。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については補正の対象としない。
 - 1) 現場の閉所状況
上記5に示した現場の閉所状況を達成した場合。
 - 2) 補正方法
当初予定価格から月単位における4週8休以上の達成をした場合の補正係数を各経費に乘じている。なお、現場閉所の達成状況は確認後、月単位の4週8休に満たないものは、通期の週休2日の補正係数に変更するものとし、通期の4週8休に満たないものについては、補正係数を乗じない。

【補正係数】

4週8休以上(月単位)

- ・労務費 1.04
- ・機械経費(賃料) 1.02
- ・共通仮設費率 1.03
- ・現場管理費率 1.05

4週8休以上(通期)

- ・労務費 1.02
- ・機械経費(賃料) 1.02
- ・共通仮設費率 1.02
- ・現場管理費率 1.03

- 10 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期については、影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内の期限を設ける必要がある場合は、対象期間外と出来る場合があるので、受発注者間協議を行うこと。

第2天都山線配水管布設工事

総括表

工 事 名	第2天都山線配水管布設工事		
施 工 場 所	字大曲		
施 工 期 間	2025年9月12日 ～ 2026年1月30日	発 注 元	
省 庁 名	上水道	担 当 者	
工 事 コード			
工 事 価 格	8,300,000 円	請 負 工 事 価 格	
工 事 内 容	PEφ75 2条 住宅地用 L=70m 網走監獄博物館用 L=70m		
備 考 欄			

設計内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要
管材費	式	1					内-1号 3頁
資材費	式	1					内-2号 4頁
管工事費	式	1					内-3号 5頁
土工事費	式	1					内-4号 6頁
安全費	式	1					内-5号 7頁
直接工事費	式	1					
共通仮設	式	1					
共通仮設費(率計上)	式	1					
純工事費	式	1					
現場管理費	式	1					
工事原価	式	1					
一般管理費等	式	1					
工事価格	式	1					
消費税相当額	式	1					

設計内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要
工事費計	式	1					

一式当たり内訳書

(内-1号)

管材費

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
φ 75	式	1			費目行	
ポリエチレン管 P E 直管 (受口付) φ 75 JIS準拠寸法	m	140				[R7水道部策定単価]
E Fキャップ P E × P E φ 75mm 融着継手 JIS準拠寸法	個	2				[R7水道部策定単価]
計						

一式当たり内訳書

(内-2号)

資材費

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
セーフティライン W=150mmL=50m 「網走市水道部」 記入あり	m	140						[R7水道部策定単価]
ロケーティングワイヤー 被覆外径 4.4mm	m	147						[R7水道部策定単価]
計								

一式当たり内訳書

(内-3号)

管工事費

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
φ 75	式	1					費目行	
ポリエチレン管(融着接合) 据付 呼び径75mm	m	140					代-1号 8頁	
ポリエチレン管継手(融着接合) 据付 呼び径75mm 1口継手	箇所	30					代-2号 9頁	
その他	式	1					費目行	
管明示テープ 工 (ポリエチレン管布設工) φ 75 4箇所/本 天端明示無	m	140					代-3号 10頁	
管明示シート工	m	140					代-4号 11頁	
ロケティングワイヤー	m	147					代-5号 12頁	
計								

一式当たり内訳書

(内-4号)

土工事費

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
掘削捨土（岩盤掘削）	m3	160					代-6号 13頁	
購入土埋戻し	m3	120					代-10号 17頁	
凍上抑制層（歩道部） 170mm	m2	126					代-13号 20頁	
下層路盤（歩道部） 100mm 1層施工 クラッシュランC-40	m2	126					代-17号 24頁	[CB410031]
表層（歩道部） 1. 4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) プ ライムコートPK-3	m2	241					代-19号 26頁	[CB410261]
舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	3					代-21号 29頁	[CB430510] [概数]
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り	m2	241					代-22号 30頁	[CB430310] [概数]
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID無し 9.0km以下 良好	m3	7					代-23号 31頁	[CB227010] [概数]
アスファルト塊受入費 網走市:早水組	t	16	600					[R07. 04] [概数] [ZJD4300300] [J00]
計								

安全費

一式当たり内訳書

(内-5号)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
交通誘導警備員B 昼間勤務(8時~17時)実働9h(交替要員有)	人日	30					代-24号 32頁	
計								

ポリエチレン管(融着接合) 据付
呼び径75mm

参考資料
(代-1号)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0	100					[R7.3]
普通作業員	人	0	180					[R7.3]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m 当り								

ポリエチレン管継手(融着接合) 据付
呼び径75mm 1口継手

参考資料
(代-2号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0	056					[R7.3]
普通作業員	人	0	056					[R7.3]
諸雑費	%	14					諸雑費	機械器具損料及び消耗品
計								
1 箇所 当り								

管明示テープ工（ポリエチレン管布設工）
φ75 4箇所/本 天端明示無

参考資料
(代-3号)

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0	100					[R7.3]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m 当り								

参考資料

(代-4号)

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0	400					[R7. 3]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m 当り								

参考資料

(代-5号)

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0	100					[R7. 3]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m 当り								

掘削捨土（岩盤掘削）

参考資料

(代-6号)								
1 m3当り								
名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
転石破碎 無し	m3	1					代-7号 14頁	[CB210260]
積込(ルーズ) 破碎岩 平均施工幅1m以上2m未満	m3	1					代-8号 15頁	[CB210020]
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 5.0km	m3	1					代-9号 16頁	[CB210110]
公共残土受入費 大曲湖畔園地	m3	1						
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m3 当り								

転石破碎
無し

参考資料

(代-7号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)	供用日	0	055					[R7建設機械等損料表] [0202-113-060-001]
大型ブレーカ(ペースマシン含まず) 油圧式1300kg級	供用日	0	063					[R7建設機械等損料表] [0604-077-213-001]
運転手(特殊)	人	0	033					[R7. 3]
軽油	L	2	999					[WEB建設R07.08:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式							自動集計費目計算用
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

積込(ルース)
破碎岩 平均施工幅1m以上2m未満

参考資料
(代-8号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
バックホ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	供用日	0	011					[R7建設機械等損料表] [0202-112-035-001]
運転手(特殊)	人	0	007					[R7.3]
軽油	L	0	353					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

参考資料

土砂等運搬

小規模 トラック山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 5.0km以下 良好(代-9号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	0	058					[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
運転手(一般)	人	0	050					[R7. 3]
軽油	L	1	599					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

購入土埋戻し

参考資料

(代-10号)							
1 m3当り							
名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要
管路埋戻(機械埋戻・バックホ) 機械投入+締固め 山積0.28m3	m3	1					代-11号 18頁
土砂等運搬 標準 バックホ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 23.5km以	m3	1	330				代-12号 19頁 [CB210110]
盛土材 ルーズ(ほぐれた)状態積込み渡し 湯浅工業(株) 網走市字稲富285-1	m3	1	330				[R07.06] [ZJD2081020][J00]
諸 雑 費	式	1					調整金
計							
1 m3 当り							

管路埋戻(機械埋戻・バックホ)
機械投入+締固め 山積0.28m3

参考資料

(代-11号)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	2	500					[R7.3]
普通作業員	人	6	800					[R7.3]
バックホ(排対2次) クローラ型・山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7	600				機械-1号 33頁	
タンパ及びリマ(賃料) 質量60~80kg	日	3					機械-2号 34頁	
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m3 当り								

参考資料

土砂等運搬

標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 23.5km以下 良好(

代-12号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	供用日	0	058					[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
運転手(一般)	人	0	046					[R7. 3]
軽油	L	2	959					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

凍上抑制層(歩道部)
170mm

参考資料
(代-13号)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
下層路盤(歩道部) 170mm 1層施工 各種	m2	100					代-14号 21頁	[CB410031]
土砂等運搬 標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 23.5km以	m3	21	590				代-16号 23頁	[CB210110]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 m2 当り								

下層路盤(歩道部)
170mm 1層施工 各種

参考資料

(代-14号)

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
小型バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.09 m3(平0.07)超低騒音・後方超小旋回	供用日	0	004					[R7建設機械等損料表] [0201-234-007-001]
振動ロー(舗装用)[搭乘・コンパクト式] 運転質量3~4t	日	0	004					[建設物価R07.08、P805：北海道地区、積算資料R0 [L001070011 L301040020]
その他(機械)	式							自動集計費目計算用
運転手(特殊)	人	0	008					[R7.3]
特殊作業員	人	0	004					[R7.3]
普通作業員	人	0	005					[R7.3]
土木一般世話役	人	0	003					[R7.3]
その他(労務)	式							自動集計費目計算用
路盤材 骨材各種 湯浅工業(株)網走市字稲富285-1	m3	0	215				代-15号 22頁	
軽油	L	0	123					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式							自動集計費目計算用
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m2 当り								

路盤材
骨材各種 湯浅工業(株)網走市字稲富285-1

参考資料
(代-15号)

120 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
凍上抑制材 ルーズ (ほぐれた)状態積込み渡し 湯浅工業(株) 網走市字稲富285-1	m3	120						[R07. 06] [ZJD2021020][J00]
計								
1 m3 当り								

参考資料

土砂等運搬

標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 23.5km以下 良好(

代-16号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	供用日	0	058					[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
運転手(一般)	人	0	046					[R7. 3]
軽油	L	2	959					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

下層路盤(歩道部)
100mm 1層施工 クラッシュランC-40

参考資料

(代-17号)

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
小型バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.09 m3(平0.07)超低騒音・後方超小旋回	供用日	0	004					[R7建設機械等損料表] [0201-234-007-001]
振動ロー(舗装用)[搭乘・コンパクト式] 運転質量3~4t	日	0	004					[建設物価R07.08、P805：北海道地区、積算資料R0 [L001070011 L301040020]
その他(機械)	式							自動集計費目計算用
運転手(特殊)	人	0	008					[R7.3]
特殊作業員	人	0	004					[R7.3]
普通作業員	人	0	005					[R7.3]
土木一般世話役	人	0	003					[R7.3]
その他(労務)	式							自動集計費目計算用
路盤材 クラッシュランC-40	m3	0	126				代-18号 25頁	
軽油	L	0	123					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式							自動集計費目計算用
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m2 当り								

路盤材
クラッシュC-40

参考資料
(代-18号)

120 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
切込碎石 (3ゾーン網走市・大空町(女満別・東藻琴)) 0~40mm	m3	120						[R07. 04] [ZJD0045000][J03]
計								
1 m3 当り								

参考資料

表層(歩道部)
1.4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

(代-19号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
アスファルトフィニッシュ クローラ型・舗装幅1.4～3.0m	供用日	0	001					[R7建設機械等損料表] [1003-011-030-001]
振動ローラ(舗装用)[搭乘・コンバインド式] 運転質量3～4t	日	0	001					[建設物価R07.08.P805：北海道地区, 積算資料R0 [L001070011 L301040020]
その他(機械)	式							自動集計費目計算用
普通作業員	人	0	005					[R7.3]
特殊作業員	人	0	003					[R7.3]
運転手(特殊)	人	0	002					[R7.3]
土木一般世話役	人	0	001					[R7.3]
その他(労務)	式							自動集計費目計算用
アスファルト混合物 再生細粒度アスコン(13) 小型車割増無	t	0	071				代-20号 28頁	
アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用	L	1	259					[建設物価R07.04.P219：札幌市, 積算資料R07.04.
軽油	L	0	040					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式							自動集計費目計算用
諸雑費	式							自動集計費目計算用

表層(歩道部)
1. 4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

参考資料
(代-19号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
計								
1 m2 当り								

アスファルト混合物
再生細粒度アスコン(13) 小型車割増無

参考資料
(代-20号)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
再生アスファルト混合物 (昼間) (網走・北見ゾーン) (網走・大空・美幌・津別・置戸・北見・訓子府) 細粒度アスコン(歩道) 再生骨材50%	t	1						[R07. 04] [ZJD0806500][J02]
計								
1 t 当り								

舗装版切断
アスファルト舗装版 As:15cm以下

参考資料

(代-21号)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・超低騒音型・湿式・深20cm・プレート径56cm	供用日	0	005					[R7建設機械等損料表] [1161-215-020-056]
その他（機械）	式							自動集計費目計算用
特殊作業員	人	0	004					[R7.3]
土木一般世話役	人	0	002					[R7.3]
普通作業員	人	0	002					[R7.3]
その他（労務）	式							自動集計費目計算用
コンクリートカッタ(プレート) 径18インチ	枚	0	002					[WEB建設R07.08：全国, 積算資料R07.08.P306：全] [Z006540009]
ガソリン レギュラー	L	0	127					[WEB建設R07.08：網走] [Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001]
その他（材料）	式							自動集計費目計算用
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m 当り								

参考資料

舗装版破碎
アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り

(代-22号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	0	004					[建設物価R07.08.P801：北海道地区, 積算資料R0 [L001010012 L301002030]
土木一般世話役	人	0	002					[R7.3]
運転手(特殊)	人	0	002					[R7.3]
普通作業員	人	0	002					[R7.3]
軽油	L	0	093					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m2 当り								

参考資料

穀運搬
舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID無し 9.0km以下 良好

(代-23号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量2t積級	供用日	0	230					[R7建設機械等損料表] [0301-011-020-001]
運転手(一般)	人	0	195					[R7. 3]
軽油	L	4	094					[WEB建設R07.08：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式							自動集計費目計算用
計								
1 m3 当り								

交通誘導警備員B
昼間勤務(8時~17時)実働9h(交替要員有)

参考資料
(代-24号)

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
交通誘導警備員B(9h単価) 昼間勤務 実働9h(交替有り) 基準額*1.2	人	1						[R7. 3労務費*H29計算式(国交省赤本PⅡ-5-21-1)]
諸 雑 費	式	1					調整金	
計								
1 人 日 当り								

(機械-1号)

1 時間当り

[illegible]

クハ°及びクマ(賃料)
質量60~80kg

機械運転単価表

(機械-2号)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊作業員	人	1				[R7.3]
ガソリン レギュラー	L	5				[WEB建設R07.08:網走] [Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001]
クハ°(賃貸) 質量60~80kg	日	1 380				[建設物価R07.08, P805:北海道地区, 積算資料R0 [L001180001 L301040030]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 日 当 り						

経 費 条 件 表

網走市公営企業
第2天都山線配水管布設工事

補正項目	補正内容	説明
上水道(国交省)／令和7年度(2025年度)		
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等	
現場環境改善費(率分)計上区分	しない	
施工地域補正	一般交通影響あり(2)	【共通仮設費率×1.2、現場管理費率×1.1】
施工時期補正	補正あり：1.04%(2級地 1.6)	
真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0	
J：対象額(工期延長等時点の現場管理費対象純工事費)	0	
N：工期延長等日数(日)	0	
R：工期延長等土木一般世話役単価(円/日)	0	
緊急工事補正	しない	【現場管理費率+0%】
前払金割合による補正	35%を超えるもの	【一般管理費率×1.00】
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合	【一般管理費率+0.04%】
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整	
消費税率	10	
週休2日補正	【R06国交省】(現場閉所)月単位の週休2日(合計)	【共通仮設費率×1.03、現場管理費率×1.05】

令和7年度

第2天都山線配水管布設工事

数量調書

網走市

- ・ 工事概要 : 配水管布設 (Pe φ 75)
- ・ 工事名 : 第2天都山線配水管布設工事
- ・ 本管延長 :

【当初】 Pe φ 75	140.0 m	【変更】 Pe φ 75	m
-----------------	---------	-----------------	---

○管材費

上段:当初
下段:變更

[illegible]

○資材費

上段:当初
下段:變更

[illegible]

○管工事費

上段:当初
下段:變更

[illegible]

土 工 事 (歩道部 φ75)

当初 L = 140.00 m
 変更 L = 0.00 m

標準断面図				名称	詳細	単位	計算式				数量	備考
歩道舗装部 PEφ75 再生細粒度アスコン 下層路盤 凍上抑制層 火山灰 埋設シート W=150 ローピングワイヤ 火山灰 岩盤層 Peφ75	掘削工	0.2BH	m ³	0.900	*	1.259	*	140.00	=	158.6		
				0.900	*	1.259	*	0.00	=	0.0		
	掘削土運搬(仮置)		m ³	0.900	*	0.000	*	140.00	=	0.0		
				0.900	*	0.000	*	0.00	=	0.0		
	掘削土運搬(残土)		m ³	0.900	*	1.259	*	140.00	=	158.6		
				0.900	*	1.259	*	0.00	=	0.0		
	火山灰埋戻し		m ³	0.900	*	0.989	-	0.0062 * 140.00	=	123.8		
				0.900	*	0.989	-	0.0062 * 0.00	=	0.0		
	発生土埋戻し		m ³	=掘削土運搬(仮置)				=	0.0			
				=掘削土運搬(仮置)				=	0.0			
	凍上抑制層(歩道) (火山灰)	t=17cm	m ²	0.9	*	140.00		=	126.0			
				0.9	*	0.00		=	0.0			
	凍上抑制層(車道) (火山灰)	t=46cm	m ²	0.0	*	140.00		=	0.0			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	下層路盤(歩道) (切込砕石～φ40mm)	t=10cm	m ²	0.9	*	140.00		=	126.0			
				0.9	*	0.00		=	0.0			
	下層路盤(車道) (切込砕石～φ40mm)	t=30cm	m ²	0.0	*	0.00		=	0.0			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	表層(歩道) (再生細粒度As)	t=3cm	m ²	1.72	*	140.00		=	240.8			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	上層路盤(車道) (再生As安定処理)	t=5cm	m ²	0.0	*	140.00		=	0.0			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	基層(車道) (再生粗粒度As)	t=5cm	m ²	0.0	*	140.00		=	0.0			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	表層(車道) (再生密粒度As)	t=4cm	m ²	0.0	*	140.00		=	0.0			
				0.0	*	0.00		=	0.0			
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062	舗装切断	1次切断	m	1.720	*	2	+	*	=	3.4		
					*		+	*	=	0.0		
		2次切断	m		*	4	+	*	2	=	0.0	
					*	4	+	*	2	=	0.0	
		計	m	3.4	+	0.0			=	3.4	概数	
				0.0	+	0.0			=	0.0		
	舗装版破碎	積込有り	m ²	1.72	*	140.00		=	240.8	概数		
				0.0	*	0.00		=	0.0			
	殻運搬	As	m ³	240.8	*	0.03		=	7.2	概数		
				0.0	*	0.03		=	0.0			
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062	殻処分	As	t	7.2	*	2.3		=	16.6	概数		
				0.0	*	2.3		=	0.0			

◇工期日数

① 準備+片付け+完成資料	15	+	3	+	5	=	23	≒	23	日
② 直管部布設	160	/	20			=	8	≒	8	日
③ 会所部及び再掘削部	(1.2	*	0	+	1.2	*	0)	/	5	= 0 ≒ 0 日
④ 歩道舗装復旧	275	/	250			=	1.1	≒	2	日
⑤ 車道舗装復旧	0	/	1300			=	0	≒	0	日

備考:250 m2/日・層 (1.4m未満)
備考:1,300 m2/日・層 (1.4m以上3.0m未満)

◇交通誘導警備員

① 交通誘導警備員A	0	日 (1日当たり1人)	概数
② 交通誘導警備員B	15	日 (1日当たり2人)	概数

◇工期補正

(10 / (0.88 * 0.67) + 23) / 30 = 1.33 ヶ月

以上より、工期は約 2 ヶ月必要となる。

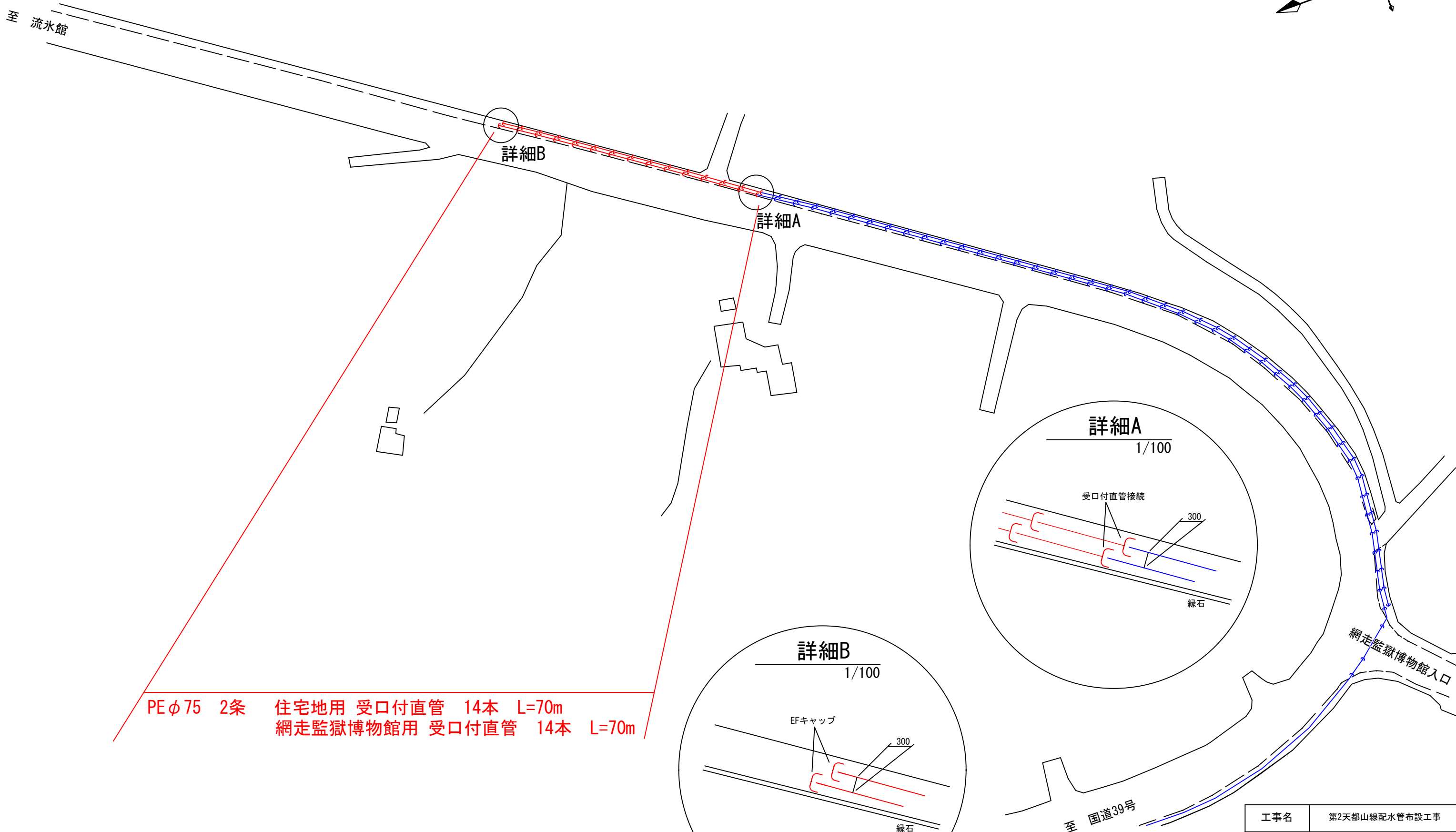
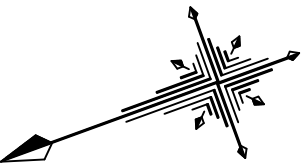
備考:降雨降雪・・0.88
休日(土日年末年始等)・・0.67

◇運搬距離

① 残土	: 大曲湖畔園地	4.1	km	DID無し
② 火山灰	: 網走市字稲富285-1 湯浅工業(株)	18.0	km	DID無し
③ 殻運搬(As)	: 網走市呼人570-11 (株)早水組	7.6	km	DID無し

平面図

1/500



PE φ75 2条 住宅地用 受口付直管 14本 L=70m
網走監獄博物館用 受口付直管 14本 L=70m

詳細A

1/100

受口付直管接続

300

縁石

網走監獄博物館入口

詳細B

1/100

EFキャップ

300

縁石

至 国道39号

工事名	第2天都山線配水管布設工事		
図面名	平面図		
年度	令和7年度		
縮尺	図示	図面番号	1
発注者	網走市水道部		

凡例

- 新設管
- 既設管